



北海道函館水産高等学校

## 海洋技術科 3年課題研究 2班

北海道北斗市七重浜 2丁目 15番 3号

# マガキの種苗生産技術の検討



カキの養殖カゴの掃除

他地域に依存しない函館湾産マガキの養殖を行うために、私たちは①海水温を記録し成熟時期を予測しマガキの天然採苗を行うこと、②実験室で人工採苗によるマガキ稚貝を生産することの2つに取り組みました。

結果は①天然採苗の結果、記録された海水温から予測した日よりも早くマガキは成熟・産卵していた。②人工採苗に成功しマガキ稚貝の生産が行えた。また、②の人工授精をした母貝の成熟度と①の天然採苗の結果は一致しました。

今後は、マガキの生物学的零度を10℃から6℃に変更し、函館湾での成熟時期を推定することと、人工採苗のマガキ稚貝について、カキ養殖をしている漁師さんに育ててもらい、評価をいただくことに取り組みます。